

令和2年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

—目 次—

○はじめに	1
○「野田の教育」における主な取り組みと点検評価	2
○学校教育行政の成果と課題	4
○生涯学習文化行政の成果と課題	11
○生涯スポーツ行政の成果と課題	17

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の令和2年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項目	評価	担当
学校教育行政の方針と計画		
1 学習指導の充実	○	学 校 教 育 班
2 生徒指導の充実	○	
3 教員の指導力向上	○	
4 児童生徒の心のケア	○	
5 復興教育の推進	○	
6 その他の事業等	○	
(1) 小中学校長会議の開催		
(2) 国際理解教育の充実		
(3) 食育出前教室の開催		
(4) 就学指導委員会の開催		
(5) 特別支援教育支援員研修会の開催		
(6) 村内教育相談の実施		
(7) 指導主事による学校訪問指導の実施		
生涯学習文化行政の方針		
1 生涯学習社会の形成	○	生 涯 学 習 文 化 班
(1) 推進体制の充実		
(2) 指導体制等の充実		
(3) 普及・啓発活動の充実		
2 青少年の健全育成	○	
(1) 家庭教育の支援		
(2) 生涯各時期における学習活動の支援		
(3) 学校と地域の協働推進支援		
3 芸術文化の振興	△	
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備		
(2) 文化財の保護		
生涯スポーツ行政の方針		
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	○	生 涯 ス ポー ツ 班
(1) 推進体制の整備・充実		
(2) 情報及び広報活動の推進		
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進	○	
(1) スポーツ推進委員の研修と活動促進		
(2) 地域指導者の養成と活動促進		

項 目	評 価	担 当
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	△	生涯スポーツ班
(1) 野田村民体育大会の開催		
(2) スポーツ・レクリエーション大会の開催		
(3) 悠 YOU スポーツクラブの育成と活動助成		
(4) 体育協会の組織強化と自立支援及び自主的な活動促進		
(5) スポーツ少年団の活動促進と自立支援		
4 体育施設の整備と活用促進	○	
(1) 体育施設の整備		
(2) 体育施設の利活用促進		
(3) 体育施設の適切な管理運営		
(4) 学校体育施設の開放と利用促進		
5 東京 2020 オリンピック・パラリンピック協議大会及びホ ストタウン活動の推進	△	
(1) 台湾（陸上協会等）との交流促進		
(2) 台湾彰化市との交流		
(3) 台湾訪問事業の実施		

【評価】

- ◎（達成）：優れた取り組みや状況等が見られ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。
- （概ね達成）：良い取り組みや状況等が見られ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。
- △（やや達成が困難）：課題は少なからずあり、目標達成がやや順調ではない又は一定の成果があったが新たな課題が生じた。
- ×（達成が困難）：課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんどの成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。

1 学校教育行政の実施状況

令和2年度 学校教育行政の成果と課題

4月事業報告分（教育委員会議）

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
転入教職員研修会 4月1日（水）	場所 総合センター 内容 (1) 辞令交付 (2) 服務の宣誓 野田中学校 勝部孝行 校長 (3) 教育長挨拶 (4) 職員の紹介 (5) 村長講話「野田村について」 (6) 村内視察研修（次長対応）	○辞令交付、村長講話のほか、村内視察を行い、転入職員の良い研修となった。
令和2年度第1回 野田村小中連携教育推進会議	開催方法 書面会議（4/17 通知） 内容 (1) 小中連携教育の推進について（事務局） (2) 令和2年度の各校の学力向上取組の具体的な構想について（小中学校） (3) 各校の教務運営計画について（小中学校） (4) 各校の研究計画について（小中学校）	○書面会議にて、小中連携教育の推進計画と各校の具体的な取組について共有することができた。
令和2年度第1回 野田村生徒指導連絡協議会	開催方法 書面会議（4/17 通知） 内容 (1) 令和2年度事業計画について (2) 小・中・高等学校における令和2年度生徒指導年間指導計画について (3) 小・中・高等学校における共通実践課題について (4) 小・中学校の生徒指導上課題のある児童生徒の実態と支援について (5) 小・中学校の不応児童生徒の実態と支援について (6) 小・中学校のいじめの認知状況について	○書面会議にて、事業計画と各校の計画について共有することができた。
全国学力・学習状況調査	場所 野田小学校、野田中学校 内容 小6：国語、算数、質問紙 中3：国語、数学、英語、質問紙	【中止】
県中学校新入生学習状況調査	場所 野田中学校 内容 中1：国語、数学、質問紙	【中止】

5月事業報告分 無し

6月事業報告分

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
野田村中1連絡会 6月1日(月)	場所 野田中学校 内容 (1) 開会 (2) あいさつ(中学校長) (3) 中1担任から (4) 小学校の先生から (5) 情報交流 (6) 閉会	○生活リズムが乱れそうな生徒、不登校傾向の生徒の家庭状況や対応について小学校から情報をもらい、中学校での指導方法についても共有することができた。 ●授業の様子も共有して行うことが望ましいと考えられる。
初任者研修 野田村教育委員会研修 6月3日(水)	会場 総合センター児童室・野田村内 対象 野田小学校 教諭 和山 哲大 内容 (1) 講話 「新任教員に期待すること」 教育長 小原 正 弘 (2) 講義 「野田村における教育課題」 指導主事 三 浦 伸 也 (3) 演習 「地域教材の開発」 講師 前教育委員 小原 良 樹 氏	○教員になる決意を忘れず、児童とともに成長し続ける気持ちを持ち続ける大切さを学ぶ機会となった。 ○玉川漁港付近での演習を行った。専門的見地から、三崎半島の地形や、段丘面、季節の海岸を彩る生物などの地域教材について、体験しながら学ぶことができ、指導にいかすヒントを得ることができた。

7月事業報告分

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
第2回野田村生徒指導連絡協議会 6月30日(火)	場所 総合センター 内容 (1) 開会 (2) 協議事項 ア 1学期の積極的生徒指導の実践事例について イ 小・中・高等学校における共通実践課題(あいさつ・清掃)の取組状況について ウ 小・中学校の生徒指導上の課題(問題行動等)のある児童生徒の実態と支援について エ 小・中学校の不応児童生徒の実態と支援の経過について オ 小・中学校のいじめの認知状況について カ 夏季休業中の生徒指導について キ その他 (3) 閉会	○新型コロナウイルス感染症対策として、参加者を絞って開催した。 ○各校の問題行動の実態と支援、および不応児童生徒の実態について、協議し共有することができた。 ○今年度も、夏休みの決まりを全戸配布し、地域で児童生徒を見守って行くことを確認した。

<p>第1回野田村就学指導委員会 7月3日（金）</p>	<p>場所 生涯学習センター 内容 (1) 開会 (2) 教育長挨拶 (3) 委員長及び副委員長の決定 (4) 協議 ア 令和元年度事業報告について イ 令和2年度事業計画について ウ 教育措置の判定があった児童生徒の状況報告について (5) その他 (6) 閉会</p>	<p>○支援が必要な児童生徒の現況について理解を深めることができた。</p>
----------------------------------	--	--

8月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
<p>令和2年度保育所訪問 7月27日（月） 7月29日（水） 7月30日（木）</p>	<p>場所 日向保育所 野田村保育所 玉川保育所 内容 (1) 来年度就学予定児の生活の様子を参観 (2) 来年度就学予定児の情報交流</p>	<p>○特別に支援を要する幼児のみならず、来年度入学する幼児の引継ぎを早期に行うことができた。 ●今後、集団活動などを観察する機会を設けていきたい。</p>
<p>令和2年度第1回社会科副読本編集委員会 7月28日（火）</p>	<p>場所 総合センター 内容 (1) 社会科副読本補助資料検討 (2) 令和4年度配布社会科副読本編集スケジュール確認</p>	<p>○新学習指導要領に対応するための補助資料について、内容の確認と執筆の分担を行うことができた。</p>

9月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
<p>第2回就学指導委員会 9月4日（金）</p>	<p>場所 生涯学習センター 内容 (1) 開会 (2) 委員長あいさつ (3) 協議 特別支援学級入級退級等に係る判別が必要と思われる児童生徒の調査結果及び今後の対応について (4) 閉会</p>	<p>○対象児童生徒に対する適切な支援の在り方について協議が深められた。</p>

令和2年度第2回 野田村社会科副読 本編集委員会 9月30日（水）	場所 野田村立野田小学校 内容 (1) 社会科副読本補助資料一次原稿検討 (2) 編集内容の検討	○補助資料の一次原稿について検討し、校正することができた。
--	---	-------------------------------

10月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
就学時健診 10月6日（火）	場所 野田小学校 内容 (1) 保護者説明会及び児童知能検査 (2) 健康診断	○歯科検診・内科検診・視力検査・知能検査・言語検査・聴力検査を行った。また、保護者に対して、給食費納入方法・学童・ことばの教室の説明を行った。
第2回野田村小中 連携推進会議 10月8日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 前期の各校の学力向上に向けた取組について (2) 各校の研究推進の状況について (3) 小中連携教育推進に係る実践について (4) 前期事業の振り返り (5) 標準学力検査の実施計画について (6) その他（ICT活用について）	○前期の各校の学力向上に向けた取組について及び、各校の研究推進の状況について情報共有することができた。 ○来年度、標準学力調査とCRT検査のどちらを行うか、第3回の会議で議題とすることとした。 ○一人1台タブレットを用いたICT活用の授業について、共通の課題として捉えることを確認した。

11月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村立学校教員 視察研修 11月6日（金）	場所 岩手大学教育学部附属中学校 内容 (1) 授業参観 (2) 研究会（実践説明、質疑） (3) 自校で研修内容を伝講 参加者 小原正弘 教育長 三輪健也 教諭（野田小） 宮崎温佳 教諭（野田小） 立花公樹 主幹教諭（野田中） 渡部 将 教諭（野田中） 三浦伸也 指導主事	○中学校への本格的なタブレット端末の導入を前に、授業での活用について学ぶことができた。野田村で導入する予定の端末機器を用いていたことで、より具体的に授業のイメージを創ることができた。

<p>食育出前教室 (シイタケ学校給食) 11月18日(水)</p>	<p>場所 野田小学校 内容 (1) 校長先生あいさつ (2) シイタケの話 指導主事 三浦伸也 生産者 古舘幹男氏 (3) 献立の説明 (4) 給食試食</p>	<p>○乾燥シイタケの生産者の喜び、苦勞など学習することができた。地域の農産物であるシイタケに関する理解と関心を高めるとともに、食に関する意識を高める良い機会となった。</p>
--	---	--

12月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>第3回野田村生徒指導連絡協議会 12月2日(水)</p>	<p>場所 総合センター 内容 (1) 2学期の積極的生徒指導の実践事例 (2) 小・中・高等学校における共通実践課題(あいさつ・清掃)の取組状況 (3) 小・中学校の生徒指導上の課題(問題行動等)のある児童生徒の実態と支援 (4) 小・中学校の不応児児童生徒の実態と支援の経過 (5) 小・中学校のいじめの認知状況 (6) 冬季休業中の生徒指導 (7) その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況</p>	<p>○積極的生徒指導の実践の交流をし、生徒指導上の課題について各校の配慮を要する児童生徒について共通理解を図ることが出来た。</p>
<p>第3回野田村就学指導委員会 12月4日(金)</p>	<p>場所 生涯学習センター 内容 (1) 開会 (2) 委員長あいさつ (3) 協議 教育措置の判定について (4) 閉会</p>	<p>○就学に関わり、支援が必要な児童の教育措置について関係者の意見をいただきながら、判定をすることができた。</p>
<p>初任者研修野田村教育委員会研修(授業研) 12月10日(木)</p>	<p>場所 野田小学校 内容 (1) 授業の実施(国語) (2) 開会行事 (3) 授業研究会 指導・助言 工藤咲香指導主事(普代村) (4) 閉会行事</p>	<p>○国語科の授業をとおして授業力の向上のために必要なことを学び、今後の授業づくりにいかす意欲をもつことができた。</p>

1月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村学習用タブレット研修 1月13日（水）	場所 野田中学校 内容 (1) タブレットの概要説明 (2) 授業支援システムの使い方について (3) 授業の実際	○タブレットや外部機器の仕様を確認し、授業での活用場面を具体的に取り上げた。実際に操作したことで、授業での活用場面を具体的に考えることもできた。
食育出前教室（ハウレンソウ） 1月21日（木）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長先生あいさつ (2) ハウレンソウの話 農業改良普及センター 菊地雄大 氏 (3) 献立の説明 (4) 給食試食	○地元で盛んに栽培されているハウレンソウを理解することができた。

2月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
食育出前教室（ワカメ） 1月27日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長先生あいさつ (2) ワカメの話 荒海団 橋場一敏 氏 県北広域振興局水産部 小野寺光文 氏 (3) 献立の説明	○地元の生産物であるワカメの生態や生産者の思いなどを学ぶことができた。「たくさん食べたい」といった消費に対する意欲につながった。

3月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第3回野田村小中連携教育推進会議 3月2日（火）	場所 生涯学習センター 内容 (1) 令和2年度野田村小中連携教育事業反省について (2) 各校の教育課程実施の重点にかかわる成果と課題について (3) 各校の校内研究の成果と課題及び来年度構想について (4) 令和2年度標準学力検査の結果考察及び今年度の学力向上取組の成果と次年度への課題について (5) 令和3年度野田村小中連携教育推進計画について (6) 令和3年度教育課程編成上の留意点について	○今年度の各学校の取組の成果と課題及び次年度計画を共有することで、今後の改善の方策を協議することができた。 ○標準学力調査の結果を基に、各学年の課題が明らかとなったため、改善に向けた手立てを交流することができた。

<p>第4回野田村生徒指導連絡協議会 3月3日（水）</p>	<p>場所 生涯学習センター 内容</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 各校における生徒指導年間反省について（生徒指導の現状と課題、共通実践課題「挨拶」「清掃」に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省など） (2) 小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援について (3) 小・中学校の不応児児童生徒の実態と支援の経過について (4) 小・中学校のいじめの認知状況について (5) 年度末・年度始休業中の生徒指導について (6) その他 次年度生指連協議会計画について 	<p>○今年度の小中学校のいじめ事案の内容や対応について、学校不応の児童生徒の情報を共有することができた。学年末・学年始休業中における生徒指導について留意すべき事項を共有することができた。</p>
------------------------------------	---	--

2 生涯学習文化行政の実施状況

令和2年度 生涯学習文化行政の成果と課題

4月事業報告分（教育委員会議）

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 立花主事	○試掘：民間1件

5月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
図書館企画展 4月18日（土） ～5月31日（日）	場所 村図書館 内容 笑う（山笑い心浮き立つ季節）	○コロナ禍の生活において、 ストレス発散や免疫力アップ につながるような本を展示紹 介することができた。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 5月18日（月）	場所 村体育館 内容 体育館遊び 参加児童数 50人	○児童50名が参加し、きまり や約束事など確認できた。 ○上級生が下級生をまとめる などの姿が見られた。

6月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
図書館蔵書点検 5月8日（月） ～5月12日（金）	場所 村図書館 内容 蔵書35,824冊（5月末）の点検	○全ての蔵書について確認す ることができた。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 5月25日（月） 6月1日（月） 6月15日（月） 6月18日（木）	場所 村体育館、総合センター小会議室 内容 工作、体育館遊び、絵手紙、他 参加児童数 延べ80人 講師数 延べ3人	○仲良く異学年で活動してく れていた。 ○感染症対策として、なるべ く密にならないよう学年で参 加人数をしぼり実施した。

7月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 立花主事	○試掘：民間1件 （累計：民間2件）
図書館企画展 6月19日（金） ～7月30日（木）	場所 村図書館 内容 遠くへ行きたい（本で旅する）	○旅をテーマにした本を展示 紹介した。

第1回放課後子ども教室実行委員会 7月1日(水)	場所 生涯学習センター 内容 令和2年度事業計画(案)・予算(案) 出席者 委員7人、教育長、事務局	○関係者が集まり年間計画・予算などについて協議の場となった。
第1回学校支援地域本部事業会議 7月1日(水)	場所 生涯学習センター 内容 令和2年度事業計画(案)・予算(案) 出席者 委員10人、教育長、事務局	○関係者が集まり年間計画・予算などについて協議の場となった。
いきいきライフ 野田焼陶芸教室 7月9日(木)	場所 生涯学習センター 内容 てびねりの陶器作品づくり 講師 のだ窯 泉田 之也 氏 参加者 25人(昼の部10人、夜の部15人)	○講師の指導もわかりやすく参加者同士和やかな雰囲気で作品づくりができた。
放課後子ども教室「キッズセンター」 6月25日(木) 7月2日(木) 7月6日(月) 7月16日(木)	場所 総合センター、生涯学習センター 内容 絵本、踊り、工作、絵手紙、他 参加児童数 延べ55人 講師数 延べ10人	○最後の片付けまで自分達できちんとしてすることができた。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしぼり実施した。
野田村校外指導連絡会総会	開催方法 書面会議(7/7通知) 内容 (1) 令和元年度事業報告及び収支決算について (2) 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	○書面会議にて総会を開催。事業報告・収支決算、事業計画・予算等について、原案のとおり承認された。
野田村教育振興会総会	開催方法 書面会議(7/7通知) 内容 令和2年度野田村教育振興会事業(案)等について	○書面会議にて総会を開催。事業計画等について、原案のとおり承認された。

8月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
GO!GO デイキャンプ (野田村悠YOUスポーツクラブ共催事業) 8月4日(火)	場所 長根浜、日形井 内容 磯遊び、昼食づくり、スイカ割り 講師 小原 良樹 氏 参加児童数 15人	○子供たちに村の自然に親しんでもらうよい機会となった。
放課後子ども教室「キッズセンター」 7月29日(水) 8月3日(月)	場所 生涯学習センター、のんちゃん広場 内容 絵本、元気じいちゃんとおそぼ、他 参加児童数 延べ25人 講師数 延べ11人	○元気じいちゃん手作りの水鉄砲や竹馬を楽しみに多くの児童が参加してくれた。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしぼり実施した。

9月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
図書館企画展 9月1日（火） ～9月30日（水）	場所 村図書館 内容 (1) こころが軽くなる認知症との付き合い方 (2) みんなでつなごういのちとこころの絆	○こころと身体の健康について理解を深めてもらうよう関連する本を展示紹介することができた。
放課後子ども教室「キッズセンター」 8月20日（木） 8月27日（木） 9月3日（木） 9月10日（木） 9月17日（木）	場所 総合センター、玉川児童館 内容 工作、踊り、工作、絵手紙、他 参加児童数 延べ75人 講師数 延べ9人	○作ってあそぼでは自由な発想で作品づくりに熱中し時間内に完成することができた。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしぼり実施した。

10月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第1回社会教育委員会会議	開催方法 書面会議（10/5通知） 内容 令和2年度事業計画及び実施状況等	○書面にて会議を開催し、令和2年度事業の中間報告を行った。
いきいきライフふるさと再発見 10月8日（木）	場所 米田海岸～玉川海岸～えぼし荘 内容 村内名所や見どころなどの案内散策 講師 小原 良樹 氏 参加者 13人	○村内の意外と知られていない見どころなどを参加者皆で散策し観察することができた。
図書館企画展 10月9日（金） ～11月27日（金）	場所 村図書館 内容 彩り（暮らしのなかに色を添える）	○秋を意識した食欲、芸術、スポーツ、読書などの本を展示紹介することができた。
第1回図書館協議会委員会会議 10月14日（水）	場所 生涯学習センター 内容 令和2年度事業報告について（上半期） 出席者 委員5人、教育長、事務局	○図書館の管理運営について広く意見や助言等をいただいた。
放課後子ども教室「キッズセンター」 9月28日（月） 10月1日（木） 10月5日（月） 10月8日（木） 10月15日（木）	場所 総合センター、学習センター、村体育館 内容 絵本、体育館遊び、踊り、絵手紙、他 参加児童数 延べ78人 講師数 延べ9人	○川の魚観察会では身近な川にたくさんの魚や生き物がいることを知りおどろいていた。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしぼり実施した。

11 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 立花主事	○試掘：民間1件、公共1件 (累計：民間3件、公共1件)
いきいきライフ 季節の和菓子づくり 教室 10月27日（火）	場所 保健センター 栄養指導実習室 内容 上生の和菓子づくり 講師 (有)大沢菓子店 外館 心 氏 参加者 10人	○和菓子づくりに興味を持っている方が集まり、熱心に作っていた。
野田村総合文化祭 (公演部門) 10月25日（日） (展示部門) 10月31日（土） 11月1日（日）	場所 村体育館、総合センター	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
放課後子ども教室 「キッズセンター」 10月22日(木) 10月26日(月) 10月30日(金) 11月5日(木) 11月9日(月) 10月12日(木) 10月16日(月) 11月19日(木)	場所 総合センター、学習センター、村体育館、玉川児童館 内容 工作、元気じいちゃん、踊り、他 参加児童数 延べ110人 講師数 延べ17人	○子ども達と触れ合う元気じいちゃんクラブの講師の皆さんもうれしそうに児童に教えていた。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしばり実施した。

12 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 立花主事	○試掘：民間2件、公共1件 (累計：民間5件、公共2件)
いきいきライフ 親子で作るクリスマスリース 12月5日（土）	場所 学習センター 多目的ホール 内容 クリスマスリースづくり 講師 大沢園芸 大沢 幸正 氏 参加者 8組17人	○親子で一つの作品を制作し親子ふれあいの場となった。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 11月26日(木) 11月30日(月) 12月3日(木) 12月7日(月)	場所 総合センター、村体育館 内容 絵本、体育館遊び、踊り、料理、他 参加児童数 延べ81人 講師数 延べ14人	○料理にチャレンジでは講師の方と児童が和気あいあいと楽しそうに活動していた。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしばり実施した。

1月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 立花主事	○試掘：公共2件 (累計：民間5件、公共4件)
図書館企画展 12月11日（金） ～1月28日（木）	場所 村図書館 内容 冬ごもり（おうち時間でできること）	○読書、料理、手仕事などテーマに沿った本を展示紹介した。
第69回野田村成人式 1月10日（日）	場所 村体育館 内容 式典、記念行事ほか 参加予定 23人	【延期】令和3年度へ ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
放課後子ども教室 「キッズセンター」 12月11日(金) 12月14日(月) 12月17日(木) 12月21日(月) 1月7日(木) 1月15日(金) 1月21日(木)	場所 総合センター、村体育館 内容 体育館遊び、絵手紙、元気じいちゃん、映画会、他 参加児童数 延べ145人 講師数 延べ20人	○放課後児童クラブから毎回たくさんの児童が参加してくれている。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしぼり実施した。

2月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村生涯学習大会 2月13日（土）	場所 総合センター	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
第34回野田村読書感想文等コンクール入選作品展示 2月13日（土） ～2月28日（日）	場所 村図書館 内容 入賞作品47点の展示	○入賞作品を展示し読書活動の普及推進を図った。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 1月25日(月) 1月28日(木) 2月5日(金) 2月8日(月)	場所 総合センター、学習センター、村体育館 内容 絵本、工作、絵手紙、体育館遊び、他 参加児童数 延べ62人 講師数 延べ6人	○たくさんの児童が参加し仲良く楽しんでくれた。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしぼり実施した。

3月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 立花主事	○試掘：民間1件 (累計：民間6件、公共4件)
第2回放課後子ども教室実行委員会 議	開催方法 書面開催 (2/26 通知) 内容 令和2年度事業報告・評価検証	○書面開催によるアンケート結果をもって評価検証を行った。
第2回学校支援地域本部事業会議	開催方法 書面開催 (2/26 通知) 内容 令和2年度事業報告・評価検証	○書面開催によるアンケート結果をもって評価検証を行った。
第2回社会教育委員	開催方法 書面会議 (10/5 通知) 内容 (1) 令和2年度事業実施状況について (2) 令和3年度事業計画(案)について	○書面にて会議を開催し、令和2年度に実施した事業の報告と令和3年度事業計画(案)について、原案のとおり了承された。
図書館企画展等 (1) 2月19日(金) 2月20日(土) (2) 3月1日(月) ～3月31日(水) (3) 3月1日(月) ～4月22日(木)	場所 村図書館 内容 (1) 本のリサイクル市 (2) 「たいせつな人を守るアレルギーの基礎知識」 (3) 「本屋大賞・ノミネート作品展」	○テーマを設け蔵書の一部を展示紹介した。 ○除籍した図書の一部をリサイクル利用することができた。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 2月15日(月) 2月18日(木) 2月22日(月) 3月1日(月) 3月4日(木) 3月8日(月)	場所 総合センター、保健センター、村体育館 内容 料理、踊り、工作、体育館遊び、手紙、他 参加児童数 延べ103人 講師数 延べ11人	○1年間お世話になった先生方にお礼の手紙を書いたところ感謝の気持ちから素敵な手紙が完成した。 ○感染症対策として、なるべく密にならないよう学年で参加人数をしばり実施した。
文化財調査委員会 議 3月23日(火)	場所 学習センター 内容 村指定文化財の現況視察等 出席者 委員6人、教育長、事務局	○村指定文化財等の現況を視察したほか、埋蔵文化財発掘調査の概要報告など協議の場となった。

3 生涯スポーツ行政の実施状況

令和2年度 生涯スポーツ行政の成果と課題

4月事業報告分（教育委員会議）

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村スポーツ推進委員会議 3月18日（金）	場所 総合センター 内容 (1) 令和元年度スポーツ推進委員活動状況について (2) 令和元年度生涯スポーツ行政の成果と課題について 出席者 委員6名	○同委員の活動を振り返り、実績を共有できた。 ○村民体育大会など、各種スポーツ大会などの成果と課題について情報共有し、検証を踏まえた課題解決意見等について議論した。
e-スポ広場 (4月～5月)	場所 村体育館	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

5月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村体育協会理事会・評議員会	開催方法 書面会議（5/13通知） 内容 (1) 令和元年度事業実績及び収支決算について (2) 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (3) 役員改選について	○書面会議にて理事会及び評議員会を開催。事業報告・収支決算、事業計画・予算等について、原案どおり承認された。
野田村文化スポーツプロジェクト実行委員会総会	開催方法 書面会議（5/13通知） 内容 (1) 令和元年度事業実績及び収支決算について (2) 令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について	○書面会議にて総会を開催。事業報告・収支決算、事業計画・予算等について、原案どおり承認された。
第31回野田村長杯争奪 ゲートボール大会 5月10日（日）	場所 いいとコロ広場	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
第34回 壮年ソフトボール大会 (村民体種目) 5月31日（日）	場所 山村広場	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

6月事業報告分

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
総合運動公園ホームランボード・ベンチ等寄贈式 5月29日(金)	場所 総合運動公園	○県立久慈工業高等学校建設環境科が制作した作品の寄贈を受けた。
村民体育大会運営委員会 6月4日(木)	場所 生涯学習センター 内容 (1) 役員改選について (2) 第33回野田村民体育大会について 出席者 委員12名	○任期満了に伴う役員改選、村民体の現順位を報告し開催計画について説明した。
東京2020オリンピック聖火リレーシミュレーション 6月17日(水)	場所 ほたてんぼうだい → 役場前	○東京2020オリンピック聖火リレーに向けて、村内の聖火リレールートを走行し、交通量、コース状況など現地調査を行った。
e-スポ広場 6月4日(木) 6月11日(木) 6月18日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ34人	○手指消毒、検温、マスク着用を徹底して3か月ぶりの開催。参加者は事業再開を喜んでいました。

7月事業報告分

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
第38回岩手日報杯三陸海岸学童マクドナルドカップ兼第34回岩手県学童もりしんカップ九戸郡予選 6月27日(土) 6月28日(日)	場所 山村広場 内容 (1) 参加：6チーム (2) 優勝：洋野ベースボールクラブ (3) 準優勝：平内ベアーズスポーツ少年団	○村体育施設を会場とした今年度初めての公式大会であり、徹底した感染対策のもと開催した。
台湾理解・PR事業 (応援メッセージ動画撮影・作成・発信) 7月10日(金)撮影	場所 十府ヶ浦公園ほか 出席者 生涯スポーツ班	○村スポ少「のんちゃんS'」の協力で、台湾へ感謝と応援の気持ちを伝えるメッセージ動画を撮影した。
e-スポ広場 6月25日(木) 7月2日(木) 7月9日(木) 7月16日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ50人	○基本的な感染対策に加え、用具を1回ごとに消毒するなど工夫した。 ○高齢者が運動を継続することの重要性を感じた。

8月事業報告分

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
岩手県野球協会長旗争奪第19回学童新人大会兼第18回東北学童軟式野球新人大会 九戸郡予選 7月25日(土) 7月26日(日)	場所 ライジング・サン・スタジアム 内容 (1) 参加：5チーム (2) 優勝：洋野ベースボールクラブ (3) 準優勝：野田フェニックス	○健康チェックシートの提出など、各参加者の感染対策対応が浸透している様子であった。 ○村野球協会による審判・アナウンス、出場チームによる撤収作業など各方面の協力があった。
夏休みじゃっこすくい 7月27日(月)	場所 明内川 内容 自然に親しみ水生生物への理解を深めるほか、自然の中で体を動かす機会とする。	雨天により中止
第21回久慈地区中学校駅伝競走大会兼第35回岩手県中学校駅伝競走大会予選会 7月30日(木)	場所 十府ヶ浦公園ほか 内容 男女各17チーム参加 優勝 女子 種市中学校 男子 久慈中学校	○短い準備期間のなかでも、主催者（久慈地区中学校体育連盟）と情報共有しながら分担して作業を進めることができた。
悠YOUスポーツクラブ 「小学生水泳教室」 8月6日(木) 8月7日(金)	場所 村民プール 内容 水泳に関する技能・知識の習得の場とし、水泳に親しみ、健康・体力の維持増進を図る。 参加者 9名	○今年度から初めて二戸水泳協会に講師を依頼。等に支障なくスムーズに教室を運営できた。
e-スポ広場 7月30日(木) 8月6日(木) 8月13日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ26人	○基本的な感染対策を徹底して実施。 ○体だけでなく、頭を働かせる運動も行った。

9月事業報告分

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
内閣官房オリパラ基本方針推進調査会議 (Zoom会議) 9月1日(火)	場所 総合センター 内容 (1) 渡航事業の進捗状況 (2) セカンドプランの検討について (3) 4市町村合同事業について	○新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、事業見直しが必要。日台交流協会や4市町村（大槌町、福島県南相馬市、北塩原村、野田村）で連携し台湾内イベント出展を検討することとした。

橋本大臣とホストタウン首長とのオンライン会議 9月10日(木)	場所 野田村役場応接室 内容 (1) 大臣挨拶 (2) 東京大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議等について (3) 質疑応答	○橋本大臣が全国ホストタウン首長へメッセージを発信。大会を無事開催することは、人々が力を合わせ新型コロナに打ち勝った重要な証となる。 ○選手の出入国規制、検査・医療体制など感染対策が重要。渡航後の対応など規範を定める。
台湾理解・PR事業 (応援メッセージ動画撮影・作成・発信) 9月15日(水)	提供先 台湾陸上協会	○7月に撮影したメッセージ動画を、翻訳字幕を付けるなど編集し台湾陸上協会へ提供した。
e-スポ広場 8月20日(木) 8月27日(木) 9月3日(木) 9月10日(木) 9月17日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ49人	○基本的な感染対策を徹底して実施。 ○運動前には難しかった片足立ちが楽にできるようになるなど、参加者が効果を実感していた。

10月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
内閣官房オリパラ基本方針推進調査会議 (Zoom会議) 10月6日(火)	場所 総合センター 内容 (1) 台北国際動漫節への合同出展について (2) オリパラ基本調査費について	○台湾交流協会、4市町村(大槌町、福島県南相馬市、北塩原村、野田村)が連携し台湾でのイベント出展について協議・調整した。
ホストタウン自治体等オンライン会議(Zoom) 9月29日(火) 10月15日(木)	場所 総合センター 内容 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策について	○同競技大会において、各国選手と交流する際のガイドラインや注意事項について、内閣官房から説明があった。以後、各ホストタウン自治体はガイドラインに基づき対応する。
令和2年度体力・運動能力調査(体力テスト) 10月12日(月)	場所 村体育館 対象者 5名	○新型コロナウイルス感染防止対策として対象者を役場職員に限定し、規模を縮小して実施した。

ゲートボール場復旧事業 10月14日(水) 10月15日(木)	場所 いいとコロ広場 内容 令和元年台風19号被害のあったゲートボール場の復旧作業	○山村広場の黒土を使ったことで、以前と比べ砂利が少なくなり、使い勝手が良くなった。
第65回野田村民大運動会 (スポーツフェスティバル) 10月4日(日)	場所 村民広場	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
e-スポ広場 9月24日(木) 10月1日(木) 10月8日(木) 10月15日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ47人	○基本的な感染対策を徹底して実施。 ○参加者が健康で楽しく体を動かす場を提供できた。

11月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第3回・第4回ホストタウン自治体等オンライン会議 (Zoom) 10月30日(金) 11月17日(火)	場所 総合センター 内容 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナ感染症対策について	○内閣官房より、東京2020大会出場選手・関係者を受け入れる際のマニュアル作成について説明があった。
悠YOUスポーツクラブファミリー「スポーツ火起こし」 10月31日(土)	場所 村民広場 内容 新型コロナウイルス感染症の影響により外出する機会が減る中で「火起こし」を通し、親子で頭と体を動かし健やかな心身を育て、生きていく強さを養う。 参加者 13名	○村内イベントの中止が続く中、実施可能な方法を模索し開催。 ○火起こしという今までにない新しい事業であったが、参加者は興味津々で挑戦しており、好評を得た。
悠YOUスポーツクラブ野田村わくわくフォトウォーク 9月12日(土)～11月1日(日)	場所 村内 内容 村内のチェックポイントを回って写真を撮るフォトウォーキングイベントを通し、コロナ禍での健康づくりや家族間コミュニケーションの機会を創出する。 参加者 4組	○村内イベントの中止が続く中、実施可能な方法を模索し開催した。 ○期間内自由参加とし、参加者の密集を回避する企画とした。
令和2年度野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会(第30回) 11月8日(日)	場所 ライジング・サン・スタジアム 内容 (1) 参加: 4チーム (2) 優勝: 野田フェニックス (3) 準優勝: 久喜黒潮スポーツ少年団	○感染対策として、開会式や3位決定戦を省略し、試合時間に制限を設けた。試合数を減らしたことで、試合間隔を十分に空けて進行することができた。

オリンピック聖火リレー等に係る市町村別ヒアリング 11月11日(水)	場所 県庁 内容 オリンピック聖火リレー等の実施体制について	○オリンピック聖火リレー等の実施体制について、村と県の担当者による情報交換を行った。
e-スポ広場 10月22日(木) 10月29日(木) 11月5日(木) 11月12日(木) 11月19日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ67人	○基本的な感染対策を徹底して実施。 ○個々に得意・不得意な運動があるが、積極的に挑戦していた。 ○参加者は楽しく体を動かす習慣が身についている。

12月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
県聖火事業実行委員会総会	開催方法 書面会議(11/27回答) 内容 (1) 令和元年度事業報告及び収支決算について (2) 令和2年度事業計画の変更及び収支予算の補正について (3) オリンピック聖火リレー準備・運営業務について	○書面会議にて総会書面議決を求められたため、承認する旨回答した。
ホストタウン交流に係る内閣官房オンライン会議 11月18日(水)	場所 総合センター 対象 村長、内閣官房統括官、生涯スポーツ班	○東京2020オリンピック出場後の台湾陸上選手受け入れについて、協議・意志確認を行った。
内閣官房オリパラ基本方針推進調査会議 (Zoom会議) 11月19日(木)	場所 総合センター 内容 (1) 台北国際動漫節への合同出展について (2) オリパラ基本調査費について	○台湾交流協会、4市町村(大槌町、福島県南相馬市、北塩原村)と連携し台湾内イベント出展について協議・調整した。
悠YOUスポーツクラブ ボルダリング体験教室 11月22日(日)	場所 クライミングジム・ノースロック (青森県階上町)	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
台湾オリンピック委員会オンライン会談・交流 11月25日(水)	場所 総合センター 参加者 台湾オリンピック委員会、内閣官房、大槌町、関本会長、貳又	○台湾オリンピック委員会とオンラインにより会談し、東京2020オリンピック選手選考状況の確認、取材交渉等を行った。

第6回野田村長杯 スポーツ吹矢大会 (村民体種目) 11月26日(木)	場所 村体育館	【中止】 ※新型コロナウイルス感染 拡大防止のため
野田村スポーツ推 進委員自主事業 「パークゴルフ教 室 in 十府ヶ浦公 園」 11月29日(日)	場所 十府ヶ浦公園パークゴルフ場 対象者 村スポーツ少年団員5名	○スコアを小学生が記録す るのは難しく、時間がかか るため、講師に依頼した。 ●参加者が予定していたよ りも少なかった。
e-スポ広場 11月26日(木) 12月3日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ25人	○基本的な感染対策を徹底 して実施。 ○保健師の健康相談・講話 を行い、参加者の健康意識 の向上につながった。

1月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
橋本大臣とホスト タウン首長とのオ ンライン会議 12月10日(木)	場所 野田村役場応接室 内容 (1) 大臣挨拶 (2) 東京大会における新型コロナウイルス 感染症対策調整会議等について	○橋本大臣が全国ホストタ ウン首長へメッセージを発 信。PCR検査費用、対策に係 る交通費・宿泊費は国が負 担したい。
ホストタウン自治 体等オンライン会 議 12月22日(火)	場所 総合センター 内容 ホストタウン・事前キャンプ地におけ る新型コロナウイルス感染症対策事業等 について	○ホストタウン等への選手 受け入れに係る対応、検査、 受入マニュアル作成につい て内閣官房より説明があっ た。
オンラインセミナー「テニス全米オー プン・テニス全仏オー プンでのコロナ 対策」 12月22日(火)	場所 総合センター 内容 テニス全米オープン・全仏オープンで 行われたコロナ対策について	○ホストタウン等への選手 受け入れの参考として、テ ニス国際大会で実際に行わ れた感染対策について講義 があった。
野田村民体育大会 運営委員会	開催方法 書面会議(12/23通知) 内容 第34回野田村民体育大会の実施計画 (案)について	○書面会議にて当面3月ま でに実施を予定していた競 技の実施について意向を確 認した。

台湾陸上協会・台湾卓球協会・台湾バドミントン協会・台湾オリンピック委員会 オンライン会談・交流 12月24日(水)	場所 総合センター 参加者 台湾陸上協会・台湾卓球協会・台湾バドミントン協会・台湾オリンピック委員会、内閣官房、大槌町、関本会長、貳又総括主査	○各協会とオンラインにより会談し、来村交渉し、東京2020オリンピック選手選考状況の確認、交流を行った。
e-スポ広場 12月10日(木) 12月17日(木) 12月24日(木) 1月14日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ43人	○基本的な感染対策を徹底して実施。 ○看護師から血圧測定や健康相談を行っていただき、自分の健康状態を意識しながら運動に取り組んだ

2月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
復興ありがとうホストタウン連絡協議会 第3回総会 1月17日(日)	場所 役場応接室 出席者 村長、貳又総括主査、中村主事 内容 (1) 協議会会長の選任 (2) ホストタウン事業事例の共有等	○橋本大臣の会長再任が決定。 ○大槌町を始めとする4自治体からオンラインを活用したホストタウン事業の事例共有があった。
第3回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係る市町村担当者会議(オンライン開催) 1月20日(水)	場所 総合センター 内容 東京2020大会に係る各種マニュアルやガイドラインの説明等	○東京2020大会に係る各種マニュアルやガイドライン、今後の照会・報告事項について県から説明があった。
第16回どこでもテニポン大会(村民体種目) 1月21日(木) 1月22日(金)	場所 村体育館	【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
台湾理解・PR事業「EPIダンスレッスン」 1月22日(金)	場所 野田村保育所、日向保育所、玉川保育所、東京EXPGスタジオ 内容 オンラインを活用しレッスンを受け、ダンスを通して台湾へ感謝と応援を伝える動画を作成する。	○参加した園児は笑顔で指導を受け、ダンスを通して台湾への感謝と選手への応援を体いっぱい表現した。 ○各園の通信環境を事前に調査し、動画でレッスンでできる環境を構築し臨んだ。

<p>台湾理解・PR 事業 （復興ありがとう ホストタウン台湾 ブース出展） 1月22日（金） ～2月2日（火）</p>	<p>場所 役場村民ホール 内容 台湾ブースを出展し、ホストタウン事業の実績紹介や台湾の魅力 PR に取り組む。</p>	<p>○事業内容のポスター展示のほか、台湾応援メッセージ動画を放映したことで、コロナ禍での活動内容を十分に PR できたと感じられる。</p>
<p>東京 2020 公式アートポスター展示 1月22日（金） ～2月2日（火）</p>	<p>場所 役場村民ホール 内容 東京 2020 大会の公式アートポスターを展示し機運醸成を図る。</p>	<p>○来庁者が足を止めて興味深そうにポスターを眺めたり、ポスターの作者について話したりする姿がみられた。聖火リレートーチなどは異なる切り口から機運を高められたように感じた。</p>
<p>東京 2020 オリンピック聖火リレートーチ市町村巡回展示 1月25日（月） 1月26日（火）</p>	<p>場所 役場村民ホール等 内容 東京 2020 大会聖火リレートーチを展示し機運醸成を図る。</p>	<p>○聖火リレーで使われるトーチを役場村民ホールへ展示したほか、村内の学校・保育所へ出張展示等を行った。 ○学校等では事務局から聖火リレーやトーチの解説を行った。2020 大会について親しみを深めることができたと思われる。</p>
<p>「オリパラ基本方針推進調査事業」 台北国際動画漫画節 ブース出展・ステージ発表 2月4日（水） ～2月8日（月）</p>	<p>場所 台北市 参加者 関本会長、貳又総括主査</p>	<p>○多くの来場者に対し、これまでの支援に対する感謝を伝えるとともに、各自治体のホストタウン事業の取り組みを周知できたほか、各自治体の特産品や観光名所を PR して来日を呼びかけた。</p>
<p>第 13 回 8 地区対抗ソフトバレーボール大会（村民体種目） 2月9日（火） ～2月19日（金）</p>	<p>場所 村体育館</p>	<p>【中止】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため</p>
<p>「オリパラ基本方針推進調査事業」 復興ありがとうホストタウン実績掲載事業 2月11日（木）</p>	<p>内容 岩手日報への掲載</p>	<p>○野田村と大槌町との「復興ありがとうホストタウン」の取り組みを県内に広く周知することができた。</p>

e-スポ広場 1月21日(木) 1月28日(木) 2月4日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ32人	○基本的な感染対策を徹底して実施。
---	--	-------------------

3月事業報告分

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
「オリパラ基本方針推進調査事業」 ホストタウンサミット2021 (オンライン発表) 2月20日(土)	場所 武蔵野大学有明キャンパス 出席者 関本会長、貳又総括主査	○2月4～8日に台北市で開催された「台北国際動漫節」に出展・出演した野田村、大槌町、福島県南相馬市、北塩原村が同イベントへのリモート出演の様子や、ブース出展の工夫店、今後の想いなどを発表。
台湾理解・PR事業 ・「ホストタウン相手国・地域へお手紙を送ろう！」 ・「スカイランタンでメッセージを発信！」ランタン製作 2月22日(月)	場所 総合センター 参加者 野田小2～4年生 20名	○台湾と野田村の繋がりについて解説を交えながら、感謝を伝えるメッセージの作成に取り組んだ。
ホストタウンを対象とするオンライン説明会 2月24日(水)	場所 総合センター 出席者 生涯スポーツ班	○事前合宿を受け入れる際の感染予防策に係るマニュアルの作成について、事例紹介を交えながら情報共有された。
台湾理解・PR事業 「スカイランタンでメッセージを発信！」 3月11日(木)	場所 愛宕参道広場 出席者 生涯スポーツ班	○「3.11 夢灯り」においてスカイランタン展示等を行い、訪れた多くの人に台湾への感謝のメッセージを発信した。
e-スポ広場 2月18日(木) 2月25日(木) 3月4日(木) 3月11日(木) 3月18日(木) 3月25日(土)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ90人	○基本的な感染対策を徹底して実施。